

令和2年7月6日

学校法人三幸学園  
福岡ウェディングアンドブライダル専門学校  
校長 岩本 克也 殿

学校関係者評価委員会  
委員長 後藤 秀典

### 学校関係者評価委員会実施報告

令和元年度学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

#### 記

#### 1 学校関係者評価委員

- ① 後藤 秀典 (ララシャンズ迎賓館 支配人)
- ② 古代 綾花 (第1期卒業生 YUFUINDEN GROUP)
- ③ 久芳 幸子 (有限会社 西岡総業)

#### 2 学校関係者評価委員会の開催状況

令和2年6月22日(会場 福岡ウェディングアンドブライダル専門学校 6F 教室)

#### 3 学校関係者委員会報告

別紙「自己評価・学校関係者評価報告書」に学校関係者評価委員会コメントとして記載

以上

# 2019年度 学校法人 三幸学園 福岡ウェディングアンドブライダル専門学校 自己評価及び学校関係者評価報告書

自己評価報告責任者：副校長 吉留 朝美

学校関係者評価報告責任者：学校関係者評価委員会委員長 後藤 秀典

## 1. 学校の教育目標

学園のビジョン「人を活かし、日本をそして世界を明るく元気にする」、ミッション「人を活かし、困難を希望に変える」のもと、ウェディング分野の学校として「最幸の結婚式を通じて、日本そして世界の家族を明るく元気にする」というビジョンを掲げている。

また「技能と心の調和」を教育理念とし「素直な心、感謝の気持ち、高い意欲を持ち続け、自ら考え、自ら行動することで、社会に貢献する人材」、ウェディング分野として「最幸の結婚式を創り上げることを通じて、新郎・新婦だけでなく、その家族、その人生も幸せにできるNo. 1のプランナー・コーディネーターとなる人材」を育成する人物像とし、専門学校として社会・業界に求められる人材の育成を進めている。

## 2. 前年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

・人間性を高める教育の実践

最幸の結婚式を創り上げることを通じて、新郎・新婦だけでなく、その家族、その人生も幸せにできるNo. 1のプランナー・コーディネーターとなる人材」を育成することを目指す人材育成方針とし、単に知識や技術を研究するに留まらず、人間性を高める教育を併せて展開することにより、真に社会に役立つ人材を輩出できると考えている

・高い現場力の醸成

現場力の醸成を目的に、各教科で重点教育目標を作成し、全教職員への共有を行うほか、教科会を実施することにより、教育の行き届きのきめ細かさを図ることにより、質の向上を実現できるよう計画している。

### <前年度重点施策振り返り>

(後藤委員コメント)

貴校のオープンキャンパスやインターンシップの力の入れ方はとても良いと思う。高校生への将来像の持たせ方や就業経験するインターンシップがカリキュラムになっており、高い現場力を育成する仕組みに繋がっていると思う。また、インターンシップの貴校の受け入れを行っているが、学校側の生徒への関与の仕方や受け入れ生徒から聞く学生と教員との関係性づくりなども細かく生徒指導を行っている印象がある。

学校での現場力醸成には、インターンシップが重要であると考えているが、厳しい現場を見て幻滅する生徒もいると思う為、現場へ就職したいと思えるように私たち現場と学校が連携した教育は重要であると思う。

## 3. 評価項目の達成及び取組状況

### (1) 教育理念・目標

【評価項目】（評価＝適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1）	評価
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか	4
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	3

### ① 課題

教育理念「技能と心の調和」は三幸学園の教育の原点である。教育理念や人材育成像を学校内外に浸透していくことで学校の教育特徴を創りあげていく必要がある。ただし、生徒の変化、時代のニーズによって浸透させる方法は、検討していかなければならない。

### ② 今後の改善方策

人材育成についての業界のニーズを把握する機会を設け、具体的に学校教育に反映する。

### ③ 特記事項

教育理念から人材育成をより体系化するべく、三幸学園のミッションを「人を活かし、日本をそして世界を明るく元気にする」を掲げている。

より即戦力となる人材を育成し、業界のニーズをより深く理解することを目的に、ウェディングプロジェクト・企業インターンシップなどのカリキュラムを中心に企業連携活動に積極的に参加している。

### ④ 委員よりコメント

#### <久芳委員>

今年度は、学校生活の始まりが遅く、生徒さんへの挨拶や清掃の指導時間が例年より少ないと聞いているが、実際に学校を清掃するスタッフや私自身が来校の際にそのような違いを感じたことはない。きちんと来校した人へ挨拶をする意識はあるように感じる。姉妹校と比べてもできていると感じる。

#### <後藤委員>

今年度は160名採用した新入社員研修はZOOMで行った。社会人教育(ビジネスマナーや事務処理)については、動画発信を各自で確認するなどに変えた。次年度からも動画教育と対面で行う育成で分けて行う。相手への伝え方、学習方法、研修システムを大きく変えたが、価値観教育などはZOOMや対面などコミュニケーションを取り育成することは変わらない。人材を採用育成する方法も企業側は変えてきている。また、現在、会社の方向性として「ITシステム課」という部署を新しく立ち上げた。オンラインやメディアを使用し、効率化を図る方向性に大きくシフトしてきている。外部からも人材を採用して立ち上げた経緯もあり、今後はITに強い人材が必要となる。

## (2)学校運営

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
事業計画に沿った運営方針が策定されているか	4
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4
人事、給与に関する制度は整備されているか	4
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3

### ① 課題

・2020 年度より、より具体的に情報システム化を導入し WEB 会議やメディア授業の導入を図る。

### ② 今後の改善方法

・WEB を活用した情報伝達システムの導入と運用方法の整備を行う。

### ③ 特記事項

・年3回、定期的に全教職員・講師に向けて運営方針の浸透と共に、情報共有のための会議を実施。

・教職員のコンプライアンス研修、ハラスメント防止の勉強会を実施。

・グループウェア内で情報を生徒、卒業生、就業規則、雇用、財務等を共有公開。

### ④ 委員よりコメント

#### <後藤委員>

現在、私たちの会社では 9 月まで在宅ワークを交代で行うことが決定している。その為働き方が変わり、オンラインで新規顧客対応を行っている。日程・見積もり・会場見学など全てオンラインで行っているが、意外にも成約率は高い。接客がオンラインになったことにより効率が上がり、勤務時間改善(残業時間が減った)、カフェスタッフの人権費等コスト削減に繋がっている。今後も新しい仕事の方法として、オンライン利用や WEB の活用は継続する方向性である。個人情報の取り扱いなど、まだ改善は必要だが大きなトラブルになっていない。在宅ワーク継続の為にはやむを得ないこともあり、変化に対応することが重要だと感じている。

#### <古代委員>

職場では会議は月 1 回店舗ごとに行っているくらいで、日々の売り上げはランチ終了後にミニ MTG のような短い時間で会議を行い、共有をしている。風通しの良い職場だが、会議時間が長いわけではない。コミュニケーションをとる場として月 1 回食事会を開催している。現時点では、ハラスメント等の研修も実施はしていない。日々のコミュニケーションが重要だと感じている。

#### <久芳委員>

今回は在宅ワークや自宅待機などが発生し、限られた時間で仕事をすることがとても大変だった。また管理職と現場では仕事の種類が違うため、現場の方がとても大変な思いをしていたと感じている。人材育成も現場でなければできない為、中間のリーダーの存在が重要。コミュニケーションが取りづらい中で、管理職である私たちから末端のスタッフへ情報を伝えるときに中間で支えてくれたリーダー職の管理やきめ細かなフォローの成果がとても大きかった。

### (3)教育活動

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
目標の設定として、教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	3
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3
関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4
関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	4
授業評価の実施・評価体制はあるか	4
職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4
資格(免許)取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保し、組織できているか	4
関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含め)の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	4
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3
職員の能力開発のための研修等が行われているか	4

#### ① 課題

・インターンシップ制度や専門科目授業の運営の為の授業研修などは行っているが、企業との連携はあるが授業の取り組みとしてはまだ不足している。

#### ② 今後の改善方法

・2020年度全国姉妹校含めカリキュラム変更予定。実践力・専門的教育を協議検討行うため、今後カリキュラム委員会で修正・改善を行う。

#### ③ 特記事項

- ・教育課程編成委員会、学内行事審査員などにて業界の方のご意見を頂き、学校教育改善に努めている。
- ・資格検定の取得においては、学内にて対策授業の設定や補講の実施など生徒の取り組みを支援している。
- ・専門教科及び生徒指導等における教職員研修を実施。また外部研修についても積極的に参加案内。

#### ④ 委員よりコメント

##### <後藤委員>

貴校の教職員の方々に参考になるかわからないが、私たちの会社ではグローリスの学び放題というWEBコンテンツを研修に導入している。このコロナ渦でも学ぶ環境を整えている。また、例年でも行っているカウンセリングの研修や月1回の理念共有などの研修はWEBでも継続して行っている。コンプライアンス研修は半年に1回全社員で行っている。コンテンツに分けて実施し、理解できていないと実行できない為、テストまで行っている。

##### <古代委員>

自分自身が現在の現場で、リモートなどで打ち合わせができるような柔軟に臨機応変な対応ができるようなスキルを付けておけば良かったと感じた。このコロナ渦で新郎新婦様と直接会って話すことが出来ない為、電話やリモートで会話をする中、慣れていない為声のトーンが少し低くなることで、お客様を少し不安にさせてしまったりした。やはり現場で必要な能力として、どのような方法や場面でも接客できる力は必要だと感じた。

#### (4)学修成果

【評価項目】（評価＝適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1）	評価
就職率の向上が図られているか	4
資格(免許)取得率の向上が図られているか	4
退学率の低減が図られているか	4
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3

##### ① 課題

・卒業生情報の強化が課題である。また、業界を意識した取り組みを行い、より高い卒業・進級率を目指す。

##### ② 今後の改善方策

- ・同窓会サイトをより多くの卒業生に閲覧してもらい、卒業生ネットワークを強化
- ・就職ガイダンスを実施し、卒業生の先輩からの体験談・企業の方の講話を聞くことができる機会を設けている。

##### ③ 特記事項

・資格試験の資格取得率の更なる向上にむけ、全国の姉妹校間で検定対策の情報共有や模擬試験の共有を行う。また、検定前に強化 WEEK の設定を行い、合格保証制度も設けている。

#### ④ 委員よりコメント

##### <後藤委員>

貴校卒業生の方や一般の新卒採用者の傾向としては、環境に依存しがちな新入生社員が多い印象である。不安な気持ちのベクトルを会社や上司に向ける傾向がある。なかなか自分自身に矢印を向けて考えることが苦手な様子がある。また、主体性を発揮するような行動、例えば人と違うこと、自分の意志で動くことなどが苦手な不安になることがある。福岡配属では今年度は160名中25名で6月まで交代出勤予定。何かあった時に自ら動く人は、自分で伸びていける。新社員でもすでに現段階で差がついている。

### <古代委員>

卒業生情報の強化として同窓会の実施などは良いと思う。自分自身がホテルウェディングコースで9名だった。卒業後も年1回集まる機会を作っている。自分自身のコース以外の人とはなかなか交流を持てる機会がない。その為、学校がその場を設けて頂けたら皆で集まれるので、是非実現して頂きたいと思っている。

自分自身のことではあるが、資格取得に関して、私はレストランサービス検定が未取得の為、社会人になってから取得しようとしているが、一人では勉強の仕方がわからない為、卒業生で資格の再受験希望者がいたら学校で勉強のサポートなどがあると良いのではないかな。

### (5)学生支援

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
学生相談に関する体制は整備されているか	4
学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
学生の生活環境への支援は行われているか	4
保護者と適切に連携しているか	4
卒業生への支援体制はあるか	3
中途退学者への支援体制はあるか	3
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3

#### ① 課題

- ・卒業生支援制度の周知拡大が必要
- ・中・高校生のカリヤ教育職業教育への協力
- ・中途退学者の支援体制が不十分

#### ② 今後の改善方策

- ・在籍中に卒業生専用の三幸学園 WEB サイト「同窓会 Link」についての周知・活用の強化を行う。
- ・中途退学者の退学事由によっては、学校や担任からのサポートを行う。

#### ③ 特記事項

- ・2019年度申請により、2020年度専門実践教育訓練の指定講座認定(教育訓練給付金受給対象校)となっている。



#### ④委員よりコメント

##### <古代委員>

在校中に退学した友人を見ていて、在校生の中途退学者は目標喪失が原因の人もいるのではないかと思う。現在、職場でも目標喪失し退職に至る人が多い。下済みの時期にプランナーが出来ないならやめる、など何のためにその時期が必要なのか、その人に会った指摘、注意の仕方をもっと身に着けたいと思った。今は教えることの難しさを感じている。やはりそのような人には個別対応でその人にあった話し方や教え方が重要だと思う。

##### <後藤委員>

貴校のオープンキャンパスで、高校生の皆さんの会場見学や体験などでブライダル業界の理解についてお手伝いをしているが、高校生や中学生の職業体験依頼も多く、受け入れを行っている。できるだけ色々見てもらえるよう内容は工夫しており、お客様に見えない範囲で実際の婚礼の見学も行っている。

#### (6)教育環境

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
学内外の実習施設,インターンシップ,海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4
防災・安全管理に対する体制は整備されているか	4

##### ① 課題

生徒増加に伴う、実習先施設の確保と教育体制の連携強化。

##### ② 今後の改善方策

実習先の新規開拓を積極的に行う。また新規開拓先についての教育連携を強化する。

##### ③ 特記事項

- ・校舎及び設備については、保守管理企業様と円滑な連携のうえで、安心・安全な教育環境の維持向上にめている。
- ・防災指導を一過性で終わらせるのではなく、全教室へ避難経路を掲示している。

#### ④ 委員よりコメント

##### <久芳委員>

貴校の学校の校舎営繕を行っているが、昨年度指摘させて頂いたヒールの踵痕やトイレのフックの破損は、すぐに生徒の皆さんへの指導で改善されて、後期は一度も起こらなかった。校舎の全体的な色合いが白で統一されている為、生徒の皆さん自身が校舎を使用する時に丁寧に使用する意識があるのではないかと。姉妹校の中でも校舎の利用はとてもきれいな状況である。



## (7)学生の受入れ募集

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
学生募集活動は、適正に行われているか	4
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3
入学選考は、適性に行われているか	4
学納金は妥当なものとなっているか	4

### ① 課題

- ・特に大きな問題はないが、競合校の新設に伴い、今後は難航が予想される。
- ・他校との差別化を図るためにもより企業との連携が必要である。

### ② 今後の改善方策

- ・企業や卒業生からの情報など広く情報を収集し、理解を深めていく。また、本校を理解いただき、お互いに連携していく。

### ③ 特記事項

- ・高等学校・高校生・保護者へ学校説明を行う機会（オープンキャンパス・進学ガイダンス等）を通じて正確に伝えられるように計画的に活動を展開している。

### ④ 委員よりコメント

#### <古代委員>

今回、貴校のオープンキャンパスにオンラインで出演した。高校生の時は全く分からなかったが、華やかなイメージがあるブライダル業界、高校生はそこしか見えていないため、どのような事を行っているのか、高校生に教えることでより自分が進むべき進路が見えてくるのではないかと。今回、出演したような現職のプランナーの話が聞けたら、よりウェディングプランナーに対しての魅力が伝わるのではないかと。そのようなお手伝いはいつでもしたいと思っている。

#### <後藤委員>

学校理解や認知を上げるなら今はやはり SNS の利用が一番ではないかと。生徒などの若い世代は得意だし、生徒が自分たちの発信に成果があると嬉しいので、させてみるのも良いかもしれない。授業などでも集客する為の SNS のあげ方などは、現場に出てもとても重要。生徒が作る発信内容に興味がある。私たちの会社でも SNS は、2、3 年目の社員が主力。フォト部門についてもブランディングはブレが生じてしまうと大変な為、確認が必要だが、方向性を統一して若い社員で運営している。

## (8)財務

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
財務について会計監査が適正に行われているか	4
財務情報公開の体制整備はできているか	4

① 課題

【中長期計画】

なし

【予算・収支計画】

なし

【会計監査】

なし

【財務情報の公開】

なし

② 今後の改善方法

【中期計画】

現在、第2次中期計画(2018年度～2022年度)の対象期間中であるが、当該計画を着実に実行すると共に今後は当該計画の公開に向けて着手していく予定である。

【財務情報の公開】

なし

③ 特記事項

なし

④ 委員よりコメント

特になし

(9)法令等の遵守

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
関係法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4
自己評価結果を公開しているか	4

① 課題

特になし

② 今後の改善方策

・更なる法令遵守の推進。会議や掲示物等を通じて、全ての職員の法令遵守に対する啓蒙を継続的に図る。

③特記事項

・ホームページ等において情報公開している。[\(https://www.sanko.ac.jp/disclosure/\)](https://www.sanko.ac.jp/disclosure/)

④ 委員よりコメント

特になし

(10)社会貢献・地域貢献

【評価項目】（評価＝適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1）	評価
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか	4
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4

① 課題

特になし

② 今後の改善方策

・社会貢献・地域貢献の為、学校が参加可能なボランティアを検討。（行政との連携も検討）

③ 特記事項

博多区専門学校ボランティア参加（秋のステージ博多、博多どんたく等のイベント参加）

博多区企業ボランティアプログラム参加

[http://www.city.fukuoka.lg.jp/hakataku/t-shinko/shisei/004\\_2\\_2\\_2\\_2.html](http://www.city.fukuoka.lg.jp/hakataku/t-shinko/shisei/004_2_2_2_2.html)

④ 委員よりコメント

<古代委員>

私自身も職場の皆でゴミ拾いや、草取りなどで地域貢献している。（会社周辺）。在学中から地域貢献やボランティアに参加できることはとても良いことだと思う。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

採用した卒業生を見ても福岡ウェディングアンドブライダルの生徒は挨拶や素直さがとても良い。学校行事やインターン生をみているなかで在校生も同じように感じる。

企業内でも世の中のニーズや人材育成の方向が変化してきている。環境やお客様に対応したサービスを展開する為にも変化に対応できる人材が必要となっている。また、働き方も変わっている為、この業界を目指す生徒のみならず教職員の皆さんも業界に関する理解が必要。技術知識とともに人間性を重視する業界である為、どのような人間性が必要かなど現場を通して学ぶことが必要。そのためにできることがあれば、今後も学校での人材教育に協力をしていきたい。

以上